

平成27年度

# みさと教育委員会だより

第2号

平成28年2月19日発行



大雪に見舞われた美郷の里も、節分が終わると冬から春へと移っていく様が、木々や風から伝わってきます。あちこちに植えられた梅の木の蕾も大きく膨らみ、日に日に成長していく蕾を眺めながら散歩できるのも美郷の魅力の一つです。

子どもたちはもう少しで、進学・進級となります。親も子供も期待し夢と希望を膨らませ楽しみと不安の中にいるのではないのでしょうか。子どもたちの健やかな成長を地域で見守っていききたいものです。

## 総合教育会議開催



### 平成27年度的美郷町総合教育会議を

### 2月16日(火)に開催しました

新教育委員会制度の施行に伴い、昨年から行われている総合教育会議では、町長と教育委員で、平成28年度の教育関係予算について、また美郷町の教育行政について熱心に話し合われました。

## 美郷町学習支援館の取り組み

美郷町では中学生を対象とした公営塾「美郷町学習支援館」を開館しています。

以前、美郷町の中学生は家庭学習の時間が短い傾向にありました。(全国学力調査・島根県学力調査の結果より)実際に生徒からは「家では集中できない。」「分からないことがあるとやる気を失う。」などの声もありました。そこで、学習に集中でき、わからないところは講師の先生に教えてもらえる学習環境を提供しようと、平成26年5月に美郷町学習支援館、大和教室(長藤集会所)と粕淵教室(みさと館)の2教室を開館しました。

生徒は毎週火曜日・木曜日の2日間、部活動が終わってから19時50分まで学校からの宿題や補充学習に取り組んでいます。受講料は無料(教材費は月1,000円)で、美郷町内の中学生で、申し込みがあればどなたでも参加できます。現在は町内中学生の約7割が参加しています。

開館から1年経った平成27年度の全国学力調査の結果によると、町内中学生の家庭学習時間は島根県内でもトップクラスにまで伸びました。今後は、学習内容の充実とさらなる学力の育成をめざして取り組んでいきたいと思っています。



## 美郷大学公開講座実施



今年度につきましては応募が最低催行人員に達せず、例年通りの美郷大学開講には至りませんでした。そこで、『美郷大学公開講座』と題し、どなたでも聴講可能な講座を開講しています。

2月上旬まで計3回の講座を実施しました。今年度最後の公開講座を下記のとおり実施します。多くの方のご来場をお待ちしております。

3月17日(木)

講師 林家うん平(落語家)

場所 みさと館町民ホール

【詳細についてはIP放送でお知らせいたします。】

募集中

美郷大学では、新たな生きがいの発見、社会・地域貢献意欲の向上、新たな仲間作りの場となり、より豊かな人生を送っていただくきっかけ作りになることを目指します。

過去の卒業生の中には、現在でも同期生で集まり、趣味を楽しみ、イベントへの参加等をされている方々もおられます。

1年間(10ヵ月)、様々な教養講座やお楽しみ講座が受講できます。

現在、教育委員会、大和事務所、社会福祉協議会、各交流センターに入学案内・願書を置いています。受講希望の方は美郷町教育委員会窓口まで願書をお持ちいただくか郵送してください。



松江歴史館専門官 宍道正年さん  
『島根の歴史講座』



介護福祉芸人 メイミさん  
『笑って長生き～ボランティア入門編』



島根県立大学出雲キャンパス准教授 松本亥智江さん  
『頭も体もリフレッシュ認知症予防講座』

## 平成28年度の集会所講座募集

教育委員会では、生涯学習の推進、学習を通じた交流、健康づくり等、町民の皆さんを対象にした「集会所学習講座」のお手伝いを行います。町内の集会所等を活用し、様々な学習活動を行う受講生に対して会場使用料や講師謝金を助成します。

詳しくは、教育委員会  
社会教育係まで  
お問い合わせ  
ください。

お待ちしております  
あげます





# どうすいきょう “美郷町同推協”の取組

みなさんは「同推協」(どうすいきょう)が何の略かご存知でしょうか？ 正解は「人権・同和教育推進協議会」です。

美郷町同推協は、同和教育をはじめとするあらゆる人権問題の解決を期することを目的に、本町における人権・同和教育推進の核として設置されています。メンバーは町内の教育機関、公的団体、住民団体等の代表者、約100名で構成されています。

美郷町同推協は、すべての人が真に尊重され明るく住みよいまちづくりに向けて、年間5回の公開講演会をはじめとする教育・啓発事業を実施しています。

## 総会および第1回公開講演会 〔6月29日 みさと館〕

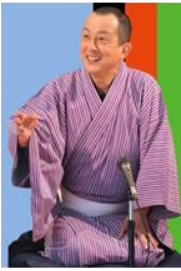
総会では、今年度の事業計画等の審議を行いました。総会后、源氏堂の会代表の三浦成人さんをお招きし、「生きるということ」と題して講演いただきました。



「これほど感動した講演は初めてだ」「差別をなくすためにもっと頑張ろうと思う」といった感想が聞かれました。

## PTAとの共催による講演会 〔7月15日 みさと館〕

第2回の公開講演会は町PTA連合会との共催で実施しました。講師は落語家の露の新治師匠。第1部「お笑い人権高座『自分の人生、自分が主役』」、第2部「落語」の2部構成でした。



当日は300人収容の町民ホールがほぼ満席になりました。終始笑いに包まれた和やかなひとときとなりました。

## コンサート & 講演会 〔11月16日 大和中学校〕

第3回公開講演会は大和中学校と共催して、熊本県を中心に活動している人権バンド「ホライズン」をお招きして開催しました。



メンバーの作詞・作曲による曲の中には、差別をなくし、人を愛する強い気持ちが込められていました。

## ほっとあっと広場 (兼 第4回 公開講演会) 〔12月13日 みさと館〕

「みさとほっとあっと広場」は同推協が主催、町人権・同和教育推進者連絡会議が主管して実施しています。



連絡会議は保育園、小・中学校、公民館、隣保館の職員および関係者で構成され、毎月、子どもの“進路保障”にかかわる話し合いをしています。

(今年度のほっとあっと広場の内容は「広報みさと1月号」をご覧ください。)

## 新たな歴史観 (第5回公開講演会) 〔2月3日 みさと館〕

第5回公開講演会は「江戸・東京の被差別部落の歴史」について、東京の部落史研究者の浦本誉至史さんに講演いただきました。



江戸時代の被差別民衆が文化の創造に大きな役割を果たしていたこと、そして、そのことに“誇り”を持って生きていたことを具体的な事例をもとにご説明いただきました。新しい歴史観に立った人権・同和教育推進の必要性を強く感じさせられました。

## 連合自治会 同和教育学習会

身近な地域でより多くの方に学んでいただきたいと考えて、昨年度から引き続き自治会単位での同和教育学習会を実施しています。今年度は、潮・曲利(10/25)、別府(1/24)、浜原(2/19)の3つの連合自治会で開催されました。



内容も昨年同様、県人権啓発推進センターの藤原博詩さんを講師に、最近の小・中学生が学校で教わっている「同和教育の歴史」について学びました。「以前の同和教育と内容が変わっていたので驚いた」といった感想が多く聞かれました。

みんなで学んで “明るく住みよいまちづくり”

## 中原芳煙の生家公開 ～地元の皆さんの協力で～

平成27年10月31日(土)から11月6日(金)に開催した「中原芳煙展～早世した天才画家の思い」には、美郷町内外から多くの皆様にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。そのときの様子は広報みさと11月号でもお伝えしましたが、そこでは載せきれなかった「生家公開」の様子をお伝えします。

11月3日(文化の日)一日だけの生家公開。どれだけの方が興味を持って訪れてくれるのか・・・えもいわれぬドキドキ感の中で準備を進めるスタッフ。ところが、蓋を開けてみるとびっくり、公開開始からあっという間に潮公民館の駐車場は一杯になり、中原家の受付は長蛇の列です。

生家内では加納美術館の神館長が、襖絵や下絵などの解説をしながら来場者を誘導しました。しかし、それだけでは手が足りなくなり、門前の小僧さながらに教育委員会スタッフも案内役を務めました。

潮公民館のお茶席では、潮・曲利連合自治会の女性たちが和服姿でお茶とお菓子をふるまい、生家公開に花を添えました。そのほかにも、調理場で休む間もなくお茶を点ててくださった方々、絶え間なくやってくる車の整理をしてくださった方々など、地域の皆さんの協力体制があって実現したことでした。心よりお礼申し上げます。



- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|---|
| 三 優 優 (日) 三 準 優 優 (一) 三 準 優 優 (日) 三 準 優 優 (一) 三 準 優 優 (日) 三 準 優 優 (一) | 位 勝 勝 一) 位 優 勝 勝 二) 位 優 勝 勝 三) 位 優 勝 勝 四) 位 優 勝 勝 五) 位 優 勝 勝 六) 位 優 勝 勝 七) 位 優 勝 勝 八) 位 優 勝 勝 九) 位 優 勝 勝 十) | 西 芦 芦 一) 西 芦 芦 二) 西 芦 芦 三) 西 芦 芦 四) 西 芦 芦 五) 西 芦 芦 六) 西 芦 芦 七) 西 芦 芦 八) 西 芦 芦 九) 西 芦 芦 十) | 原 矢 矢 一) 原 矢 矢 二) 原 矢 矢 三) 原 矢 矢 四) 原 矢 矢 五) 原 矢 矢 六) 原 矢 矢 七) 原 矢 矢 八) 原 矢 矢 九) 原 矢 矢 十) | 華 敦 芦 一) 華 敦 芦 二) 華 敦 芦 三) 華 敦 芦 四) 華 敦 芦 五) 華 敦 芦 六) 華 敦 芦 七) 華 敦 芦 八) 華 敦 芦 九) 華 敦 芦 十) | 林 子 美 一) 林 子 美 二) 林 子 美 三) 林 子 美 四) 林 子 美 五) 林 子 美 六) 林 子 美 七) 林 子 美 八) 林 子 美 九) 林 子 美 十) | 大 光 一) 大 光 二) 大 光 三) 大 光 四) 大 光 五) 大 光 六) 大 光 七) 大 光 八) 大 光 九) 大 光 十) | 介 里 一) 介 里 二) 介 里 三) 介 里 四) 介 里 五) 介 里 六) 介 里 七) 介 里 八) 介 里 九) 介 里 十) | 安 明 日 一) 安 明 日 二) 安 明 日 三) 安 明 日 四) 安 明 日 五) 安 明 日 六) 安 明 日 七) 安 明 日 八) 安 明 日 九) 安 明 日 十) | 田 香 一) 田 香 二) 田 香 三) 田 香 四) 田 香 五) 田 香 六) 田 香 七) 田 香 八) 田 香 九) 田 香 十) | 波 中 波 一) 波 中 波 二) 波 中 波 三) 波 中 波 四) 波 中 波 五) 波 中 波 六) 波 中 波 七) 波 中 波 八) 波 中 波 九) 波 中 波 十) | 多 村 一) 多 村 二) 多 村 三) 多 村 四) 多 村 五) 多 村 六) 多 村 七) 多 村 八) 多 村 九) 多 村 十) | 野 準 一) 野 準 二) 野 準 三) 野 準 四) 野 準 五) 野 準 六) 野 準 七) 野 準 八) 野 準 九) 野 準 十) | 準 優 準 優 (日) 準 優 準 優 (一) 準 優 準 優 (日) 準 優 準 優 (一) 準 優 準 優 (日) 準 優 準 優 (一) 準 優 準 優 (日) 準 優 準 優 (一) | 位 勝 勝 二) 位 勝 勝 三) 位 勝 勝 四) 位 勝 勝 五) 位 勝 勝 六) 位 勝 勝 七) 位 勝 勝 八) 位 勝 勝 九) 位 勝 勝 十) | 木 波 中 波 一) 木 波 中 波 二) 木 波 中 波 三) 木 波 中 波 四) 木 波 中 波 五) 木 波 中 波 六) 木 波 中 波 七) 木 波 中 波 八) 木 波 中 波 九) 木 波 中 波 十) | 村 多 村 一) 村 多 村 二) 村 多 村 三) 村 多 村 四) 村 多 村 五) 村 多 村 六) 村 多 村 七) 村 多 村 八) 村 多 村 九) 村 多 村 十) | 自 準 準 一) 自 準 準 二) 自 準 準 三) 自 準 準 四) 自 準 準 五) 自 準 準 六) 自 準 準 七) 自 準 準 八) 自 準 準 九) 自 準 準 十) | 然 優 勝 一) 然 優 勝 二) 然 優 勝 三) 然 優 勝 四) 然 優 勝 五) 然 優 勝 六) 然 優 勝 七) 然 優 勝 八) 然 優 勝 九) 然 優 勝 十) | 美 純 一) 美 純 二) 美 純 三) 美 純 四) 美 純 五) 美 純 六) 美 純 七) 美 純 八) 美 純 九) 美 純 十) | 桜 美 一) 桜 美 二) 桜 美 三) 桜 美 四) 桜 美 五) 桜 美 六) 桜 美 七) 桜 美 八) 桜 美 九) 桜 美 十) | 月 緒 一) 月 緒 二) 月 緒 三) 月 緒 四) 月 緒 五) 月 緒 六) 月 緒 七) 月 緒 八) 月 緒 九) 月 緒 十) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|---|



真剣に挑戦するきりりとした勇姿！集中してカルタ、百人一首に挑む姿は素敵でした。来年もご参加をお待ちしております。

一月十七日(日)、齋藤茂吉鴨山記念館で、鴨山カルタ会を開催しました。競技は美郷町ふるさとカルタと百人一首、それぞれの部で行いました。参加者はふるさとカルタの部十九名、百人一首の部八名、いずれも白熱した戦いとなりました。

集中して挑む鴨山カルタ会